



# 筆山

第4号/1987・7

土佐中・高同窓会 関東支部会報

〒112 東京都文京区水道1-10-7 同学社賃付 ☎03-816-7011 編集人／小松勢津子(35回)

# 再会のとき

## '87新年総会風景

土佐中・高同窓会関東支部の1987年総会が1月31日、母校の松浦駿校長や、同窓会本部・各支部の役員を迎えて、東京・霞ヶ関ビル33階の「東海大学校友会館」で開催された。出席者は300名を数え、一昨年の350名ににつぐ盛会で、まさに「集う同胞意氣強し」だった。

総会は尾崎正治NHKアナ（28回）の名司会で始まり、北岡龍海支部長挨拶、会計報告、三菱電機名誉会長・進藤貞和氏（3回）の講演「統帥と経営」と続いた。後半の懇親会では、KKスペース・竹内一郎氏（36回）提供の「東京・高知往復航空券2枚」など豪華景品のあたるbingo・ゲームが人気を博した。全員が地上33階に出現した「小土佐」にしばし酔いした一夕だった。



(3)



## INTERVIEW

(3)

## 仲人は宮尾登美子さん

“片地の秀才”に憧れ土佐中へ

■作家 倉橋由美子さん(29回)



倉橋由美子さんが「バルタイ」で文壇に衝撃のデビューをしたのは、昭和三十四年、まだ明大仏文科に在学中であった。以来、三十年近くが経過、「スマヤキストQの冒険」「暗い旅」「聖少女」「城の中」などの作品が生まれた。この間、女流文学賞・田村俊子賞の受賞、結婚、アメリカ留学、ボルタルガル滞在などにはいった。

ところが、この二、三年、「大人のための残酷童話」「シンボンション」「アマンノ国往還記」と、矢張りはやに話題作を発表、健在ぶりを示してくれた。インタビューのため、市ヶ谷までおいでいただいたが、その風貌は当代切っての女流純文学者というより、郊外に住む普通の奥さまといった感

——まずは、近況をお知らせください。

今、NHKラジオからたのまれたオリジナル・ドラマ「ボ

トイ」を書き上げたところであります。七月四日に放送後、九月には出版されます。「ボトイ」ではなく、ギリシア語の感嘆

調ボトイですので、念のため。これも、十七年前にNHKの女性プロデューサーに「ゼ

ひ」とたのまれ、しかも「お嬢さんの手を引いて家に帰つたくない」という思いがありま

てくる親子のシルエットがすばらしかった」などといわれ、きです。

病気の時以外は、毎朝五時に起きて、お弁当をつくります。おかげだけではなく、入れ物にも工夫をこらすたちで、

ところが、この二、三日後に、フルブライト留学の通知が来て、急遽二週間で籍を入れ、一ヶ月後には三聖園で式

を挙げたのです。

主人公は、長野県飯田高松高校の出身です。「サンデー毎日」に東大高校別合格者が出ると、おたがいに「うちの学校が多い」と自慢しあい、娘

からは「自分たちは入れなか  
つたくせに」とバカにされて  
います」

——土佐中へ入るきっかけ  
は?

「小学六年の頃、朝早く、県  
内に面した診療所の父から、

『片地の秀才は、もう通つた  
ぞ』と、裏の家へ声がかかり  
ました。公文俊平（28回・東  
大教授）さんのことです。入  
学されたばかりで、白線が薄  
いており、さうとした姿  
にあこがれています。

それに、小松博行（13回）  
先生は、京大の学生時代から  
歯の治療にいらしてましたし。  
ところが、体が弱かったの  
で、父は通学が無理だといつ  
て、受験を許可してくれませ  
ん。父に聽れて、小学校の裁  
縫室で夜の九時まで勉強して  
て説得してくれました。

当時は、郡部は学力差があ  
るといわれていましたが、市  
内の付属小と交換授業をやり、坂（桶口）景子（大阪医大）さ  
私は公開討論会の議長も務め  
ていたので、市内の生徒にも  
絶対負けないと思つていま  
した。

いざ入学試験が終わり、小  
学一年間瓦礫の中でも花づくりをやつ  
た。私は、園芸部に入り、六年  
間瓦礫の中でも花づくりをやつ  
しました。向陽会の予算会  
議に出たら、女性が珍しくて、  
予算をいっぱいもらつたり、ボールの相手をさせられま  
した。なにしろ弟が入学する  
まで、両親は土佐中に中間試  
験や期末試験があることを知  
らないほどでした。とにかく、  
本ばかり読んでいました。

——同級生で、印象に残つ  
ている人たちは?

高橋道彦（25回）さんたちと  
いたしました。向陽会の予算会  
議に出たら、女性が珍しくて、  
予算をいっぱいもらつたり、ボールの相手をさせられま  
した。父は、野球部の見廻彦  
浩滋（25回）さんとオーブン  
カーテー福井ヘ菊の苗をもらい  
に行つたり。顧問の森下デメ  
キン先生が熱心で、抜け出せ  
ませんでした。

高三の夏、甲子園出場が決  
まりましたとき、「こんなことは  
一生に一度あるかないかだ。  
絶対に応援に行ってこい」と  
先生といえば、吉本泰喜先  
生、あのクマテンに習つた漢  
た。

ところが、一回戦から甲子  
園に行つた高三是、私と応援  
団長の福島清三氏だけ。決勝  
戦までつきあう破目になり、  
當時は、郡部は学力差があ  
るといわれていました。女性では保  
敦雄さん（34回）だつたり、  
縁が切れません」

——野球も大好きだったと  
は、四国独立論をとうとうと  
ぶつつていました。女性では保  
敦雄さん（34回）だつたり、  
縁が切れません」

當時は、結婚したら男の子  
をいっぱい産み、家族で野球  
チームを作ろうと思ったほど  
です。ところが、娘一人で、  
もう希望を托すのは、母校の  
野球部だけです。最近、母校  
が甲子園に出てこないのは、  
淋しい限りです。今度出場し  
たら、必ず応援に行きたいし、  
寄付もしなくてはと思つてい  
ます」

（堺）

伊野部元彦（東大教養）さん  
つてています。それに上の娘の  
樂しかったけれど、あとで二

## 話題の周辺

「私たの話題は、土佐藩役。」  
野廷御殿が創立十四  
十周年の前にあつた。土佐藩御は、二十八年夏の甲子年  
四月於川端久松三郎の御館を前に、惜しくも重慶殿。  
「豪傑なる御殿」と讃えられるなど、栄光の歴史を持  
つ。その後も、すがすがしいハッスルフレード、西高校見  
の被とされた。その被と洋服は、東大、東大を目指す本  
縣高師の連想にそのままに生まれた支那風の以  
虫が生んだしたからだ。

と云ふが、一五十年甲子年から過ぎり、この延長で  
往出するかのまゝに、連想の壁をも壁りが生じてゐる  
もはや、葉巻、スボンの胸はまだ生ぬるか。土佐藩御  
御室の先と後を知りぬなり。同門の胸を揉つてみた。

## 遠ざかつた甲子園

土居高野球部がスタートしたのは二十二年春。新制高校に移行する二年前だった。当時の駒澤高校野球部はあの前田哲吉投手(現駒澤大監督)を主導する形で、連勝記録(26年連勝記録)と評された。

## 高校球史飾る栄光

さまで、全国のファンをつかめた。  
た。  
當時は進学園でも実績らしい成績  
を挙げ、センバツ優勝の四十一年  
は東大に十八人が合格。他の進学園大  
学の合格者も大きくなり、学園とス  
ポーツの両立を叫んだ大納戻が実現  
長の理想が花開いた時代でもあつ

が、東洋の風土への馴染みが深く、また、その文化の影響をうけたものと見受けられる。このことは、西洋の藝術が日本に傳來する際に、必ずしも直接的な影響を及ぼすよりも、間接的な影響を及ぼす方が多くなることを示すものである。

「ううん、

甲子園と東大両立

影薄れた文武両道  
ところが、何かしら誤解はシイク  
安打で知られる正用洋次郎／日本  
画）らいた早年以降、五十二年  
前はたゞえ田子園開場記念の  
甲子園に行けないわけではない  
ある。  
甲子園に行けないわけではない。  
もしかして、田子園開場記念の  
日が「コマツを走めていた」方が、こ  
れが甲子園は一、「二回戦優勝」と  
説していない。野球部は時事報道機  
関の手に取られやすくて、一度大々的連  
絡をもち込んだ。  
昨晩の甲子園大進撃は、  
道者、ラーベル等  
最高の才に対し、  
八、九年の、初め  
敗れた。  
あれは監督士  
八、九年の冬  
国球体操ソフトボ

「野球の不振は、今の志賀校が古い田舎だけのものでないから私は自分自身がないといつぱん思はなかった。」  
一十八年の甲子園では優勝したが、志賀校三十五回東邦中高選手権ではスバル連続3年優勝です。

不振は学校の問題

(高知新聞62年6月8日より転載)

転負けを喫したが、  
昭和二十八年夏、準優勝時  
の溝瀬監督（投手）、山本  
部長（捕手）、永野主将（球  
審）、バッターは池田高校  
監督といふ、なつかしい  
メンバーによる始球式もあ

る。試合は惜しくも逆  
転負けを喫したが、  
昭和二十八年夏、準優勝時  
の溝瀬監督（投手）、山本  
部長（捕手）、永野主将（球  
審）、バッターは池田高校  
監督といふ、なつかしい  
理事長も学校活性化のきっ  
かけとして、同窓生が心を

春夏の甲子園準優勝各一回  
など輝かしい実績を築いた。  
野球部が今年で創部四十周年  
を迎え、六月二十日に強  
豪池田高校を迎えて記念試  
合を行つた。

試合は惜しくも逆  
転負けを喫したが、  
昭和二十八年夏、準優勝時  
の溝瀬監督（投手）、山本  
部長（捕手）、永野主将（球  
審）、バッターは池田高校  
監督といふ、なつかしい  
理事長も学校活性化のきっ  
かけとして、同窓生が心を

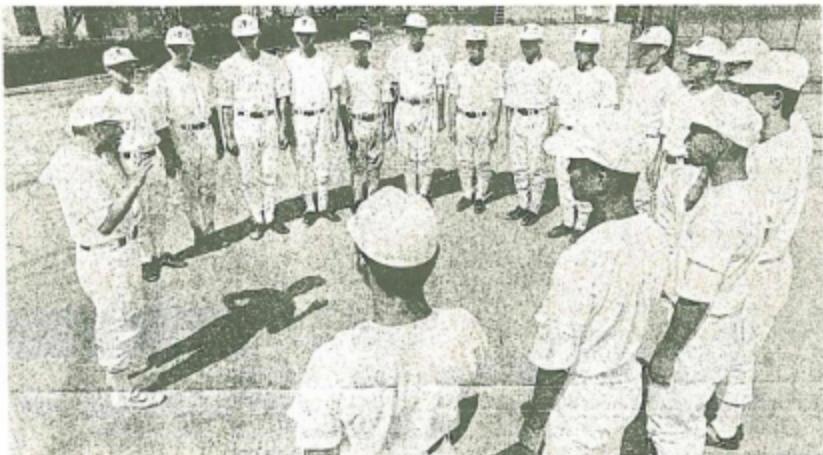
## 土佐高野球部

要がある。この頃もがも盛ぢてゐる  
といつてほほえの精神が内に宿た。  
誰が企画する」と運営している  
低めの中で、野球部は六十年春か  
ら「花遊」計画をスタートさせ、中子  
園への道を走つてゐる。しかし、当  
初の計画は達成の懸念でござり、  
あまり立っていない。専心監督  
はうとし中にはなんとしても足が

一つにして大声を出して応  
援できる野球部復活（甲子  
園出場）に大きな期待をか  
けられているので、学校當  
会長、松浦校長など百数  
十名が集まり、強い野球部  
の今年の予選は一回

かのうけたい」と決意を新たにし  
ているが、土佐高野球部の責任は  
校風顧慮が先端のようだ。  
第三回は、雅学、スポーツのは  
さまで屈せず、中学生に向つてい  
るかにはまる。しかし、土佐高の空  
気は、それに耐え、切り聞く力があ  
ったのではないか。再生の日が待た  
れる。（運動部・森原人記者）

# 光と影



輝かしい球史を誇る土佐高野球部。中子園で伝統の純白ユニホームが躍る  
日はいつか。復活へ厳しい練習がきょうも続く（高知市北竹崎町の土佐高  
グラウンド）

百聞は一見に…を実感する日々



土佐高英語科教諭／イースタン・イリノイ大学留学中

井上 聖香



いる事の一端を見ることがで  
きました。ニューイークへの  
行き帰りには、シカゴのものぞ  
きました。こうして今までの  
知識を再確認したり、新知識  
を入れたり。*Seeing is  
believing.*を実感する一か月  
を送りました。

ゆたかな暮らしのパートナー

四国銀行

有利で便利な  
定期日指定定期みつば

ムリなく貯まる  
**優自動積立定期**

学校のこども院により一年間留学させていたぐことになり、今アメリカにいます。英語を教えてるので、一度は米国か英国で生活したいと思つてました。そこへ米国の大学へ留学生を世話している濱田君(55回)の尽力があり、近くには、リンカンン通りの実現することになったのです。大学はイースタン・リノイ大学とい、州の中東部のチャーチルストンにあります。学生数約一万の中規模の大学です。留学生はたくさんいますが、日本からは私一人です。キャンパスは広大で、遠くまで芝生が広がり、女学生がビキニ姿で日光浴を楽しんでいます。

チャーチルストンは、学生を

留学させていたぐことになり、今アメリカにいます。英語を教えてるので、一度は米国か英国で生活したいと思つてました。そこへ米国の大学へ留学生を世話している濱田君(55回)の尽力があり、近くには、リンカンン通りの実現することになったのです。大学はイースタン・リノイ大学とい、州の中東部のチャーチルストンにあります。学生数約一万の中規模の大学です。留学生はたくさんいますが、日本からは私一人です。キャンパスは広大で、遠くまで芝生が広がり、女学生がビキニ姿で日光浴を楽しんでいます。

チャーチルストンは、学生を

留学させていたぐことになり、今アメリカにいます。英語を教えてるので、一度は米国か英国で生活したいと思つてました。そこへ米国の大学へ留学生を世話している濱田君(55回)の尽力があり、近くには、リンカンン通りの実現することになったのです。大学はイースタン・リノイ大学とい、州の中東部のチャーチルストンにあります。学生数約一万の中規模の大学です。留学生はたくさんいますが、日本からは私一人です。キャンパスは広大で、遠くまで芝生が広がり、女学生がビキニ姿で日光浴を楽しんでいます。

チャーチルストンは、学生を

ました。クの知人  
ム、自由  
ステート  
ター、一  
ル、ティ  
てもらい

先日は、ニューヨークを訪ね、ミュージアムの女神、エムバインビル、世界貿易センター、国連、ミュージカル、ファニー等を案内し、大都市で起こつて

ては。され

かかるようになりたいと思つ  
います。  
あこがれから現実になり、  
el of the frying pan into  
the fireの連続ですが、頑張つ  
やっていきたいと思います  
明日から授業です。

学校のこども園に通う一年間、留学させていたことになりました。公共の交通機関がないので、車がなければどこへも行けません。夏は38度、冬はマイナス20度になることもあるのです。そこで米国での生活を教えていたいと思つて、そこへ米国の大学へ留学生を世話をしている木は多く緑の美しい所です。

濱田君(55回)の尽力があり、近くには、リンカン円やかりの実現することになったのです。地とか、アミンシユと呼ばれます。大学はイースタン・リリノイ大学といい、州の中東部のチャーチルストンにあります。

学生数約一万の中規模の大学で、車がないととても不便な日が多かったのですが、今は車を運転することができました。静かな田舎で、他所の人がほとんどいません。日本人は3名しかいません。

字でき  
いるのだ  
後は、ア  
銀行口座  
を整えな  
たことの  
ードをや  
ー、バー  
陸上競技  
ーツを見  
毎日を送  
の中学・  
らい、学

と感じました。その  
パートを決めたり、  
を聞いたり、と生活  
がら、今までにやっ  
ないゴルフ、ビリヤ  
ったり、バー・ベキュ  
ティに招待されたり  
大会、野球等のスポーツ  
学したりと充実した  
つています。又地元  
高校を参観させても  
校生活にも触れてき

自分がアリババと歩くのである

今のこと、事件の背景にあります。この深さ、広がりがわからないで、全てがペールをかぶつているように不鮮明です。人をなして、家があり、道があり、生活は世界中どこでも同じだと言えるでしょう。しかし、日本は同じでも、全てがヴァンエーションです。このちがいの統和が大きくしかつかえません。一年で少しでも物が鮮明に見えるようになります。物が完全に合う物、合わない物が





## 髪はカラスの濡羽色

広田先生の長女／30回 広田 伊佐子

(9)

最近とみにボケはじめた母が時々正気に戻って父の思い出を話す。先日もテレビの中曾根総理をほんやり眺めながら、「お父さんは、こうへりじやつたがねえ」とボソリと云つた。ある時縁側で姫鏡台に向つて髪を撫でていた父に、「えらい人は年寄つたらハゲるか白髪頭が多いぞね。あれ見てごらん」と、その時も

テレビニュースの政治家達を見ていた母が、云つたのだそうだ。父は虫の居所が悪かつたのだろう覗いていた窓を庭石に投げつけて毀してしまつたという。

父はいつも髪を不自然な程に黒々と染めてボマードをつけ丁寧に撫で付けていた。私達子供は白髪の方が年相応なの

にと陰口をたたいていたけれど、その第二のヒゲが父だつ

て、母がはじめて会つた頃の父は髪を肩まで長くのばしてヒゲをはやした一風變つた早稲田の学生だった。その

母がはじめて会つた頃の父骨の上に皮を着たような体型は髪を肩まで長くのばしてヒゲをはやした一風變つた早稲田の学生だった。その

母がはじめて会つた頃の父骨の上に皮を着たような体型は髪を肩まで長くのばしてヒゲをはやした一風變つた早稲田の学生だった。その

母がはじめて会つた頃の父骨の上に皮を着たような体型は髪を肩まで長くのばしてヒゲをはやした一風變つた早稲田の学生だった。その

母がはじめて会つた頃の父骨の上に皮を着たような体型は髪を肩まで長くのばしてヒゲをはやした一風變つた早稲田の学生だった。その

母がはじめて会つた頃の父骨の上に皮を着たような体型は髪を肩まで長くのばしてヒゲをはやした一風變つた早稲田の学生だった。その

母がはじめて会つた頃の父骨の上に皮を着たような体型は髪を肩まで長くのばしてヒゲをはやした一風變つた早稲田の学生だった。その

母がはじめて会つた頃の父骨の上に皮を着たような体型は髪を肩まで長くのばしてヒゲをはやした一風變つた早稲田の学生だった。その

ど、父の得意氣な顔を見ると何も云えなかつた。が母は、

「髪はカラスの濡羽色、オシヤレ」からかつては父を苦笑いさせていた。

又父は、朝洗面所を三十分は占領して家族を困らせてい

た。あの小さな顔を二十分もどう洗うのか不思議でならない

かかった。着物の前をビチャビチャに溝らしながら顔をみが

いたかったのではないか。色青が大好きだった。深い茶色は腐った色だと云い好まなかつた。私は父の喜ぶ顔が見

たくてよく青っぽいセーターを染めたといふ。母は「あの

頭は墨々としたカラスの濡羽色だつた。もう死期が近づき

たか」とこちらを向いた父のヨイと座つて、「オ一来たから

父は亡くなる前々日、母に呼ばれて私は子供二人を連れ

てかけつけた。私達親子が来

たと知ると、ふとんの上にヒ

タカ」とこちらを向いた父の

頭は墨々としたカラスの濡羽

## マイペース・マイプラン ——息切れせずに、コツコツと……

定期積立

積立  
(相互掛金)

積立定期

定期積立

高銀

高知相互銀行

(三〇回三〇ホーム・クラス誌  
「うきぐも」13号より転載。お

ドインシンドイと云つてたが、母上は今春ご逝去されました)

タイ国インドシナ難民  
眼鏡贈呈プロジェクト

38回／富士メガネ 窪田秀忠



に参加してまいりました。これはタイ国の周辺にある難民キャンプ七ヵ所（収容難民約十二万人）を順次訪問し、視力検査の上、眼に合った眼鏡を直接寄贈しているもので、今回で四回目になりました。この計画を思いついしたのは、一九八一年の読売新聞で、カンボジア・ボルボト政権が眼鏡をかけていたのはインテリ、上流階級の人々であり、旧政権の支配者であるとして、眼鏡をかけている人を無差別に銃殺した為、皆眼鏡を捨ててしまい、キャンプ内での職

# タイ国インドシナ難民 眼鏡贈呈プロジェクト

いし、又日本は近視がほとんどなのに對し、黒民は遠視系が多いこともあって、余り役に立っていないのが実情でした。そこでもっと役に立てる方法はないものかと考えていた所、一九八三年は当社の創立四十五年に當り、その記念行事の一環として、同じアジアの一員としてアジアの困っている人々のお役に立て、いりました。しかし毎日毎朝、によって検査、手渡された眼鏡は七五〇名に手渡されました。今回迄に実施した我々のプロジェクトで直接使用のせいできくてほとんど食べれず、猛烈に暑いのにクーラーもなく、水不足で顔を洗うにも不自由なほどで、シャワーもなく、ほとほとまどなに對し、黒民は遠視系とモーター・ボートがバンコック市内で衝突する有様、おまけにキャンプ周辺での生活の為に非衛生で、食物はヤシ油とモーター・ボートがバンコック千キロに及び、検査数は八〇名、眼鏡は七五〇名に手渡されました。今回迄に実施した我々のプロジェクトで直接検査し、手渡した眼鏡は約三五〇〇組、その他我々が現地で教育した看護夫（これが優秀で熱心）が各キャンプで順調に育つており、この看護夫

# 母校だより

國士館大卒。

●「志願者調査対策委員会」

の答申について

本部だより

同窓会本  
部の役員会

運動部／部名	県体成績
陸上男子	団体4×100m R=2位, 4×400m R=6位。個人200m=6位。400m=6位, 400mH=4位。ともに四国大会へ。
陸上女子	個人100m=6位, 200m=4位, 400m=6位。ともに四国大会へ。
卓球	個人=ベスト16, 四国大会へ。
ハンドボール	2位, 四国大会へ。
バスケット男子	2回戦敗退。
バスケット女子	2回戦敗退。
ソフトボール	3回戦敗退。
バレーボール男子	ベスト8。
バレーボール女子	予戦グループ戦敗退。
剣道	団体=決勝トーナメント2回戦敗退。個人=2位, 四国大会・全国大会へ。
柔道	団体=2位。
バドミントン男子	団体=4位, 個人D=4位。S=準優勝。ともに四国大会へ。S=全国大会へ。
バドミントン女子	団体=2位, 個人D=4位。ともに四国大会へ。
軟式野球	団体=2回戦敗退。個人=4回戦敗退。2回戦敗退。
弓道	団体=2位, 個人=優勝。ともに四国大会へ。個人=全国大会へ。
登場球男子	団体=2位, 四国大会へ。
庭球女子	団体=3位, 個人S=2-3位。D=3位。S=2名, D=1組四国大会へ。S=1名全国大会へ。
空手	団体=2位, 個人S=4位, D=3-4位。ともに四国大会へ。
自転車	団体=4位。個人女子型・相手=ともに1位。全国大会へ。
野球	1回戦敗退。
なぎなた	団体=2位, 個人演技=3位。ともに四国大会へ。
文化部／部名	活動状況
吹奏楽部	第22回スプリング・コンサート。観客約1000名。
インタークト	交通安全見習金, 集計=57,401円。国際ロータリー研修会, 2名参加。
棋道部	中学将棋全国大会予選優勝, 全国大会へ。

◆会員名簿代納  
入にご協力を!!  
未納の方は、三千円を母校の  
名簿係まで送金して下さい。

行の87会  
本部発  
議をする」となった。  
われ、決定は後日に持ちこさ  
れたが、同窓会活性化のため  
副幹事長一名の新設が決まり、  
も議論百出でタイムオーバー  
となり、七月十一日に継続審  
議をする」となった。

●61年度末退職の先生  
▽小松 博行先生(社会)  
昭和22年より40年間。そ  
の間、ホーム担任、図書部  
長、57年から教頭。

▽永野亮三郎先生(理科)  
昭和29年より33年間。そ  
の間、ホーム担任、生徒部  
長、整理部長。

▽武中 敏雄先生(数学)  
昭和39年より23年間。そ  
まで。

▽阿波谷博史先生(英語)  
都立大・英文章。

▽石井 正仁先生(保健体育)  
期間付専任講師。病気療  
養中の國村熊良先生の復帰

▽井上 聖香先生(英語)  
約一年の予定でアメリカ  
のイースタン・オリノイ大

学を中心。8ページに留  
学レポート掲載)

▽寺井 誠先生(英語)  
約一年の予定でアメリカ  
のイースタン・オリノイ大

直裁によるものなどがあり、  
委員会によるべきもの、校長  
のイースタン・オリノイ大

ものもあり、優先順位により  
の投票権です。

また答申前にすでに実施中の  
委員会によるべきもの、校長  
の投票権です。



●校内人事  
▽新任教頭  
正木哲夫先生

▽新任教頭  
指導部長  
爾谷隆男先生

▽新任教頭  
都立大・英文章。

▽新任教頭  
正木哲夫先生

▽新任教頭  
島会長以下合計四十二名の幹  
事が出席した。

が六月二十四日、高知市のサ  
ンライズホテルで開かれ、中

「志願者調査対策委員会」(委  
員長=龍尾良雄先生)の答申

は、多方面にわたっており、職  
員会に諮るべきもの、別研究  
会では恒例の夏の定期総会  
を七月二十五日(土)午後四  
時から三翠園で開催すること  
を決めた。会費は五千円(学  
生半額)。この他六十一年度事  
業報告、決算報告、会員名簿  
発刊法算報告などを了承。

# 出版レーダー

△進藤 貞和氏 (3回)

「人を活かす 私の実践経験

言録」ダイヤモンド社・定

価=1200円

△公文 公氏 (7回)

『子供を伸ばす』PHP研

究所・定価=1000円

△宮田 光雄氏 (22回)

『きみたちと現代』岩波書

店・定価=1530円

△川島 章弘氏 (33回)

『基礎PCグラフィックス』

オーム社・定価=1900円

△「いま日本人であること』岩

波書店・定価=1500円

△公文 優平氏 (28回)

『アウェシユヴィツクで考え

たこと』みすず書房・定価

=1600円

『生きるということ』岩波

書店・定価=1500円

△転換期の国家の役割 篇

『岩波講座

店・定価=1530円

△「いま日本人であること』岩

波書店・定価=1500円

△「アウェシユヴィツクで考え

たこと』みすず書房・定価

=1600円

△「BASICで解く数学I

のプログラム集』オーム社

・定価=1900円

△大倉健資 (33回)

『秋山邦雄

著者紹介

に住所・氏名・卒業年度を

を収録したカセットテープ

ご記入の上、事務局までお

を送料とも手数料でおわけし  
申しあげます。

講演テーマをおわけします!

三澤電機名誉会長、進藤

ます。ご希望のかたは葉書  
貞和氏の新年総会での講演  
を取録したカセットテープ

を送料とも手数料でおわけし  
申しあげます。

## 筆山会だより

(その他の参加者)

お詫び 前号(3号)7頁の誤り

東支部草創の頃の写真説明

△六月五日 筆山編集会議

会(代々木・新日本鉄寮)

△六月五日 関西支部総

会(近藤顧問出席)

△一月三十一日 新年総会(霞

ヶ関ビル 東海大学校友会館)

△二月一日 常任幹事反省

会(代々木・新日本鉄寮)

『あはよなんてまつびらき』  
講談社・定価=1200円  
△四月一日 公文優平氏 (28回)  
『現代学生気質』  
香西泰共著 PHP研究所  
・定価=1200円  
エピソードあり

●上岡氏が日本鋼管  
野球部監督に就任

◇六月一日 前田典彦氏 (28回)

「知的サービス」

産業について

六二年年度会費納入者は、

エピソードあり

●第12回筆山会ゴルフ

◇六月一日 前田典彦氏 (28回)

「現代学生気質」

百二十名の方からご協力いた

だいています。これと比較す

ると今年は若干ペースが落ち

ていますので、未納の方はゼ

ひ二千円を振り込んで下さい。

までご連絡下さい。

例会案内希望の方は事務局

に送付下さい。

毎校からの名簿代納入と混同

したりして、「払った」と思つ

ている方もいるようです。

●六二年前半支部活動報告

昨年の会費と混同したり、

母校からの名簿代納入と混同

したりして、「払った」と思つ

ている方もいるようです。

## 支部だより